

Ⅱ． 就学児童の調査結果

1. お住まいの地区

【問1 地区】

回答者は、「幾寅」地区が 65.0%と最も多く、次いで「下金山」地区が 20.0%、「落合」地区が 10.0%（4 名）、「北落合」、「金山」地区がそれぞれ 2.5%（1 名）でした。



2. 家族の状況

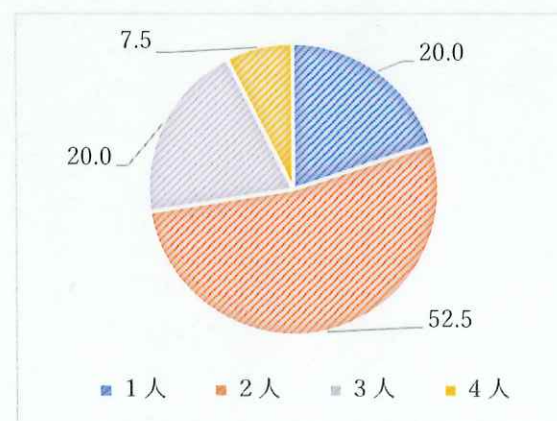
【問2 こどもの学年】

こどもの学年は、「4 年生」が 25.0%、「1 年生」が 20.0%、「2 年生」が 17.5%でした。



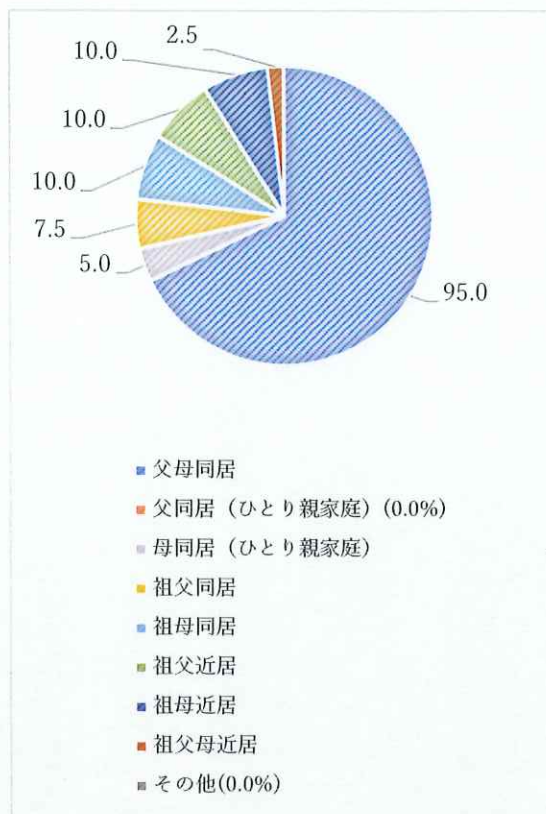
【問2-1 兄弟姉妹の人数】

兄弟姉妹の人数は、「2 人」が 52.5%、「1 人」が 20.0%、「3 人」がそれぞれ 20.0%、「4 人」が 7.5%（3 名）でした。



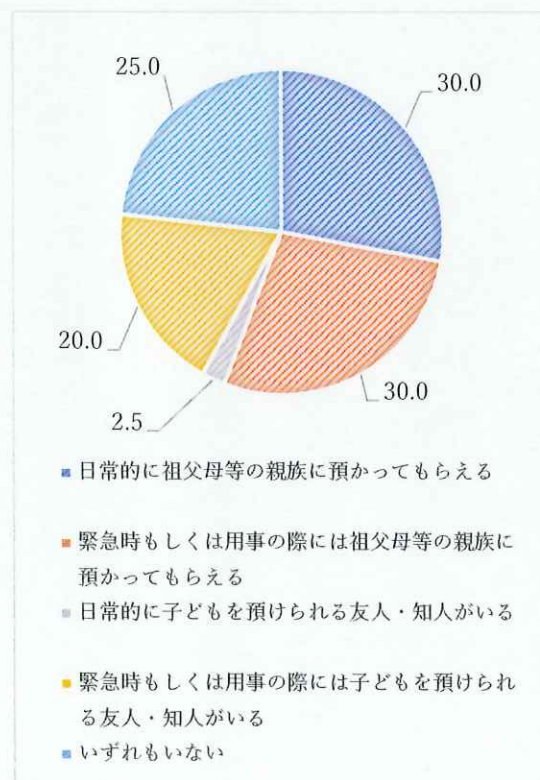
【問3 こどもとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況】（複数回答）

こどもとの同居・近居は、「父母同居」が95.0%、「祖母同居」、「祖父近居」、「祖母近居」がそれぞれ10.0%（4名）でした。



【問4 日頃からこどもを預かってもらえる方はいるか】（複数回答）

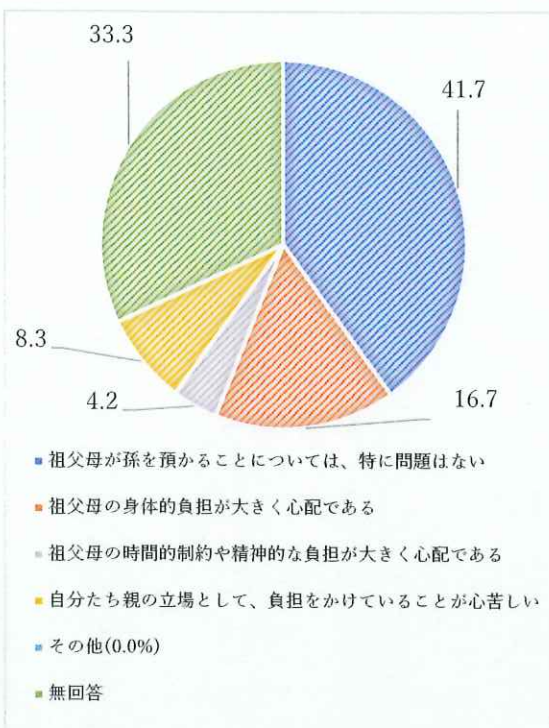
日頃からこどもを預かってもらえる方は、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」がそれぞれ30.0%、「いずれもいない」が25.0%でした。



【問 4-1 問 4 で、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」と回答された方で祖父母等に預かってもらっている状況】（複数回答）

問 4 で、「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」と回答された方は 24 名です。

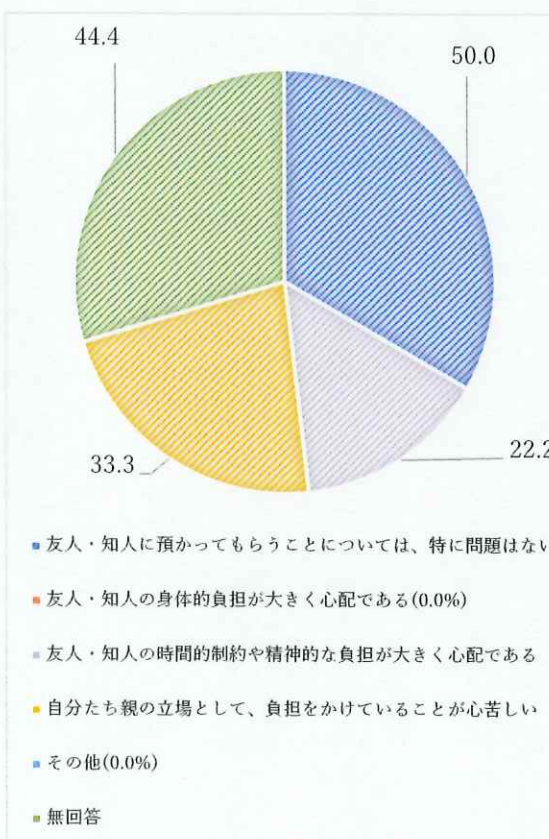
状況としては、「祖父母が孫を預かることについては、特に問題はない」が 41.7%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」が 16.7%（4 名）、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 8.3%（2 名）でした。



【問 4-2 問 4 で、「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」と回答された方で知人や友人に預かってもらっている状況】（複数回答）

問 4 で、「日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる」、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」と回答された方は 9 名です。

状況としては、「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が 50.0%（5 名）、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 33.3%（3 名）、「友人・知人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である」が 22.2%（2 名）でした。



【問 5 こどもの身の回りの世話などを主にしている方】

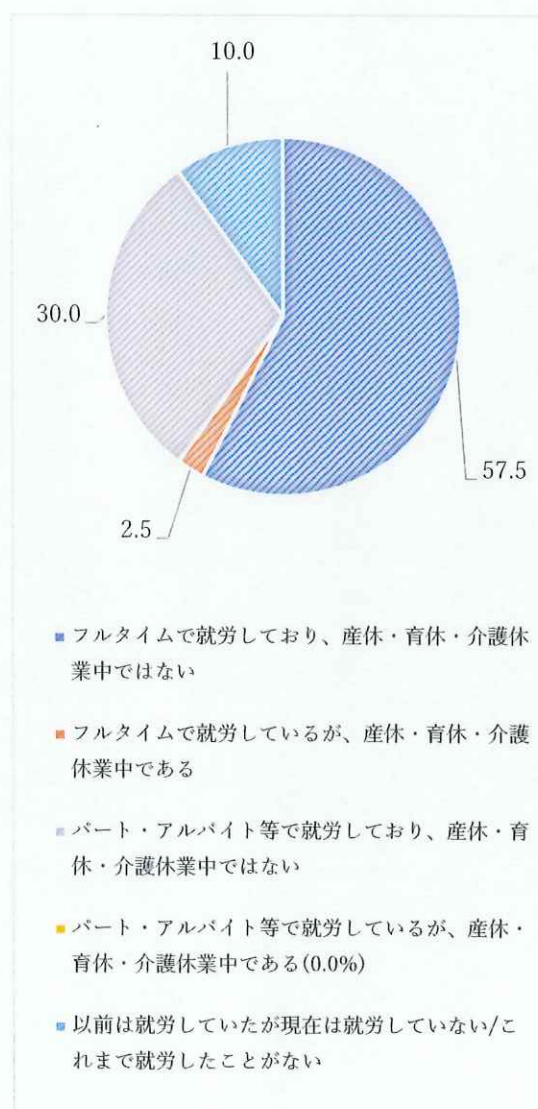
身の回りの世話を主にしている方は、「主に母親」が 77.5%、「父母ともに」が 20.0%、「主に父親」が 2.5%（1 名）でした。



3. 保護者の就労状況

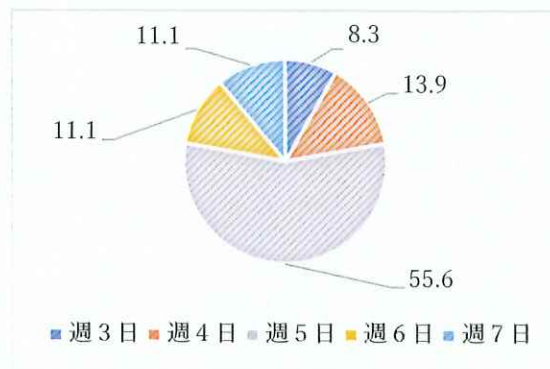
【問 6 母親の現在の就労状況】

母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 57.5%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 30.0%、「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」が 10.0%（4 名）でした。



【問 6-1 母親の1週当たりの就労日数】

1週当たりの母親の就労日数は、「週5日」が55.6%、「週4日」が13.9%（5名）、「週6日」、「週7日」がそれぞれ11.1%（4名）でした。



【問 6-2 1日当たりの母親の就労時間】

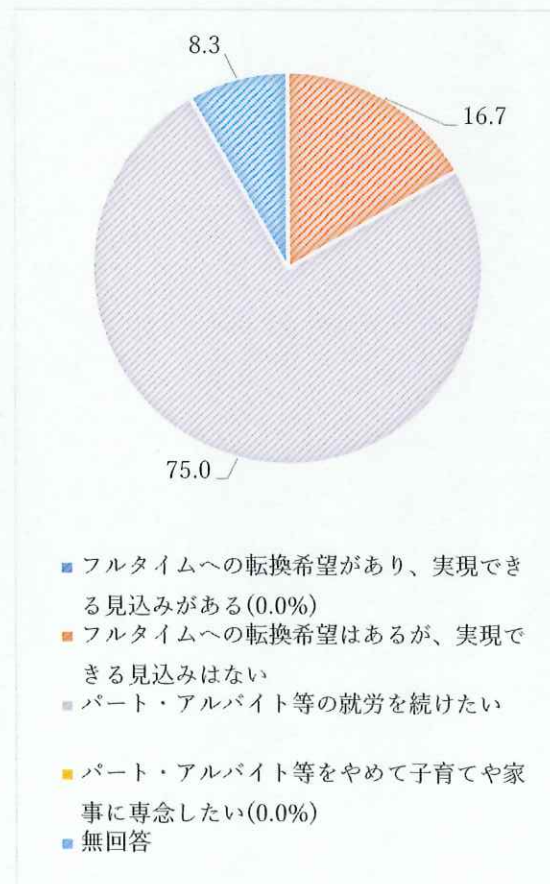
1日当たりの母親の就労時間は、「4～8時間」が83.3%、「9時間以上」が13.9%（5名）でした。



【問 6-3 問 6で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方でフルタイムへの希望の有無】

問 6で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方は12名です。

そのうち「パート・アルバイト等の就労を続けたい」は75.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」は16.7%（2名）でした。



【問 6-4 問 6 で「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」と回答された方で就労希望の有無】

問 6 で「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」と回答された方は 4 名です。そのうち就労を希望する有無は、「子育てや家事などに専念したい」が 75.0%（3 名）、「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」が 25.0%（1 名）でした。

【問 6-5 問 6-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方の末子の年齢】

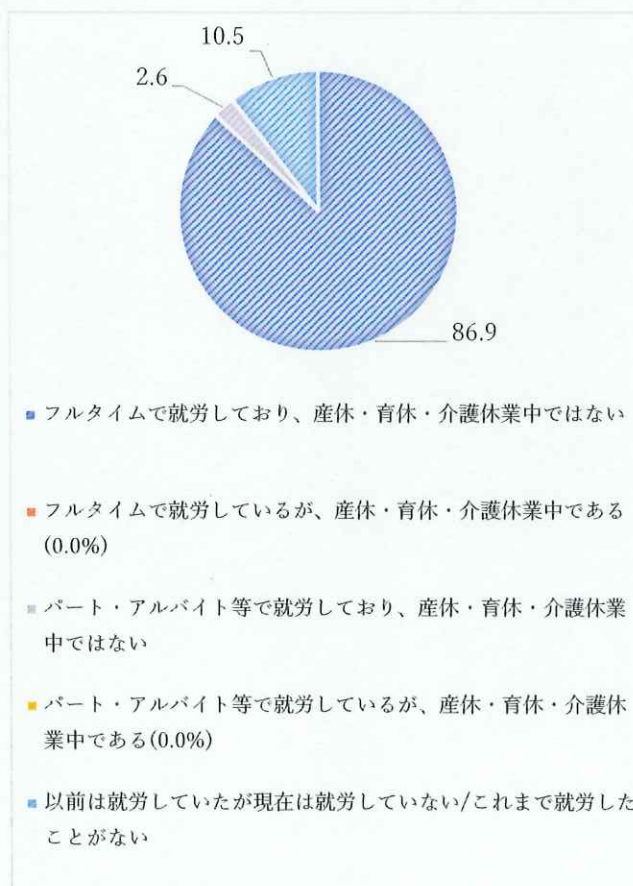
問 6-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方（1 名）の、末子の年齢は「2 歳」でした。

【問 6-6 問 6-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方で就労希望がありながら現在働いていない理由】

問 6-4 で「1 年より先でこどもの成長後に就労したい」と回答された方（1 名）の、現在働いていない理由は、「働きながら子育てできる適当な仕事がない」でした。

【問 7 父親の就労状況】

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 86.9%と最も多く、次いで「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」が 10.5%(4 名)、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 2.6%（1 名）でした。



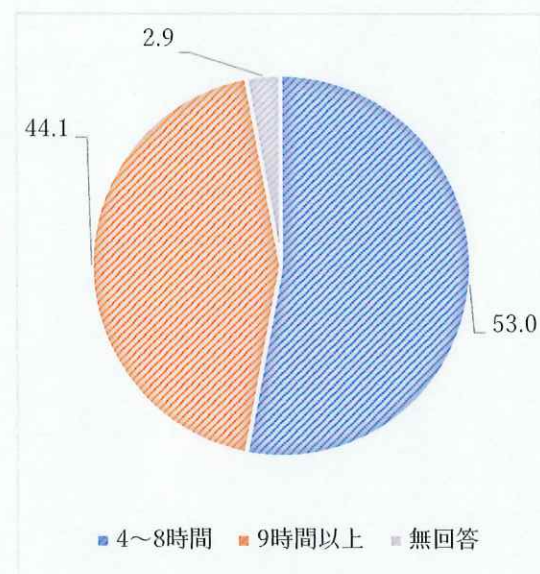
【問 7-1 1 週当たりの父親の就労日数】

1 週当たりの父親の就労日数は、「週 5 日」が 52.9%、「週 7 日」が 32.4%、「週 6 日」が 14.7%（5 名）でした。



【問 7-2 1 日当たりの父親の就労時間】

1 日当たりの父親の就労時間は、「4～8 時間」が 53.0%、9 時間以上が 44.1%、「無回答」が 2.9%（1 名）でした。



【問 7-3 問 7 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方でフルタイムへの希望の有無】

問 7 で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と回答された方は 1 名です。そのうちフルタイムへの希望は、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」でした。

【問 7-4 問 7 で「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」と回答された方で就労希望の有無】

問 7 で「以前は就労していたが現在は就労していない/これまで就労したことがない」と回答された方は 4 名です。そのうち就労を希望する有無は、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が 75.0%（3 名）、「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」が 25.0%（1 名）でした。

【問 7-5 問 7-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方で希望する就労形態】

問 7-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方（1 名）が希望する就労形態は、「フルタイム」でした。

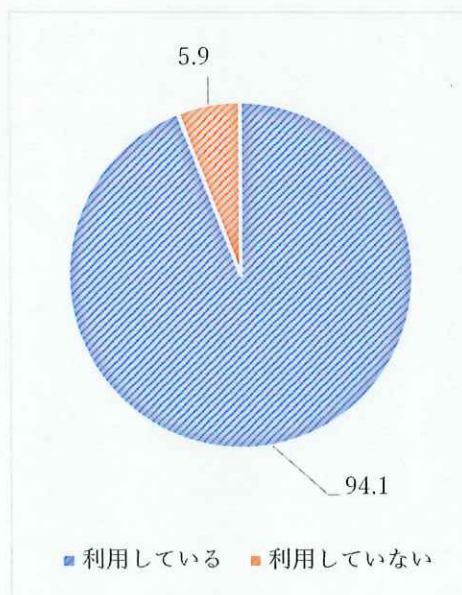
【問 7-6 問 7-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方で就労希望がありながら現在働いていない理由】

問 7-4 で「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」と回答された方（1 名）が、就労希望がありながら現在働いていない理由は、「その他（病気のため）」でした。

4. 放課後児童クラブの利用について

【問 8 現在、放課後児童クラブを利用しているか】

現在、放課後児童クラブを「利用している」が 94.1%、「利用していない」が 5.9%（1 名）でした。



【問 8-1 問 8 で「利用している」と回答された方で 1 週間当たりの利用日数】

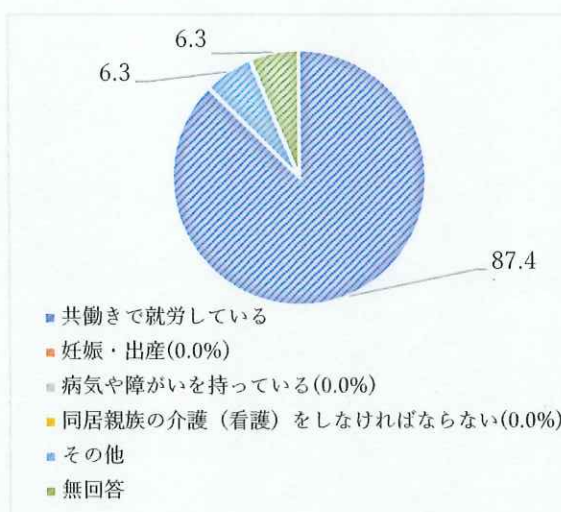
問 8 で「利用している」と回答された方は 16 名です。

1 週間当たりの利用日数は、「週 5 日くらい」が 56.3%、「週 2 日くらい」、「週 3 日くらい」がそれぞれ 12.4%（2 名）、「週 1 日くらい」、「週 4 日くらい」、「週 6 日くらい」はそれぞれ 6.3%（1 名）でした。



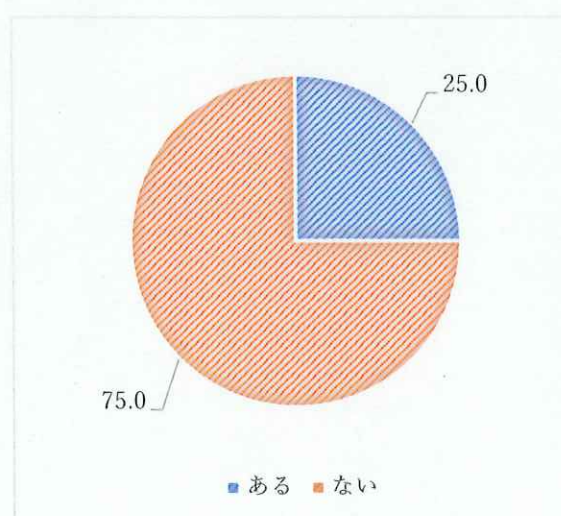
【問 8-2 問 8 で「利用している」と回答された方で、利用している理由】

利用している理由は、「共働きで就労している」が 87.4%、「その他」、無回答がそれぞれ 6.3%（1 名）でした。



【問 8-3 問 8 で「利用している」と回答された方で、1 週間の利用のうち土曜日の利用の有無】

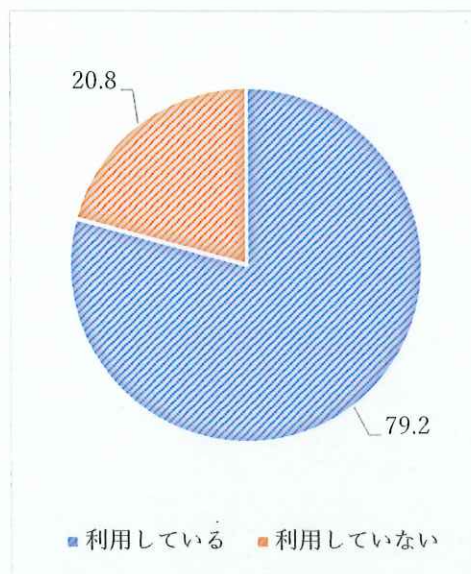
土曜日の利用は、「ある」が 25.0%（4 名）、「ない」が 75.0%（12 名）でした。



5. 放課後子ども教室の利用について

【問9 現在、放課後子ども教室を利用しているか】

現在、放課後子ども教室を「利用している」が 79.2%、「利用していない」が 20.8%（5 名）でした。



【問9-1 問9で「利用している」と回答された方で1週当たりの利用日数】

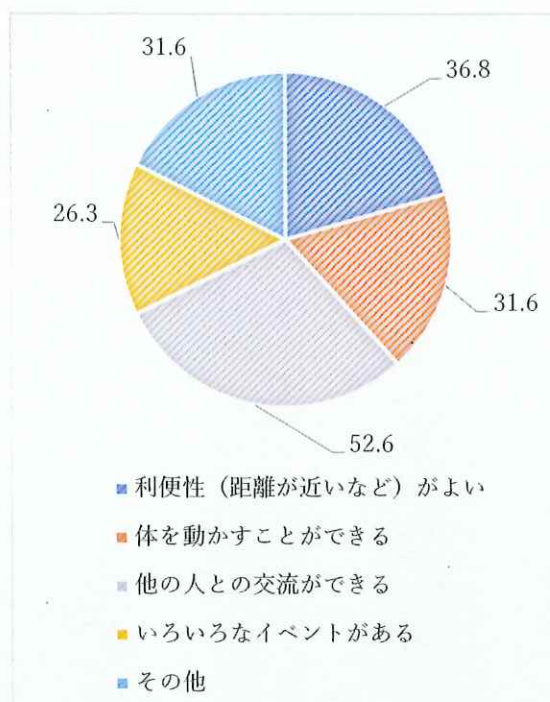
問9で「利用している」と回答された方は 19 名です。

利用日数は、「週5日くらい」が 36.9%、「週1日くらい」が 26.3%（5 名）、「週3日くらい」が 15.8%（3 名）でした。



【問 9-2 問 9 で「利用している」と回答された方で、利用している理由】（複数回答）

利用している理由は、「他の人と交流できる」が 52.6%、「利便性（距離が近いなど）が良い」が 36.8%、「体を動かすことができる」が 31.6%でした。



【問 9-3 問 9 で「利用していない」と回答された方で、利用していない理由】

利用していない理由は、「利用したいと思っているが機会がない」、「利用しにくい雰囲気がある」、「利用する必要がある」、「その他」、「無回答」がそれぞれ 20.0%（1 名）でした。

【問 9-4 問 9 で「利用していない」と回答された方で、今後、放課後子ども教室を利用したいか】

今後、放課後子ども教室を「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が 60.0%（3 名）、「利用していないが、今後利用したい」、「無回答」がそれぞれ 20.0%（1 名）でした。

【問 9-5 問 9-4 で「利用していないが、今後利用したい」と回答された方で、今後、放課後子ども教室を利用する回数】

今後利用したい回数は、「週 6 日くらい」が 100.0%（1 名）でした。

6. 病気の際の対応について

【問 11 この1年間にこどもが病気やケガで学校を休んだか】

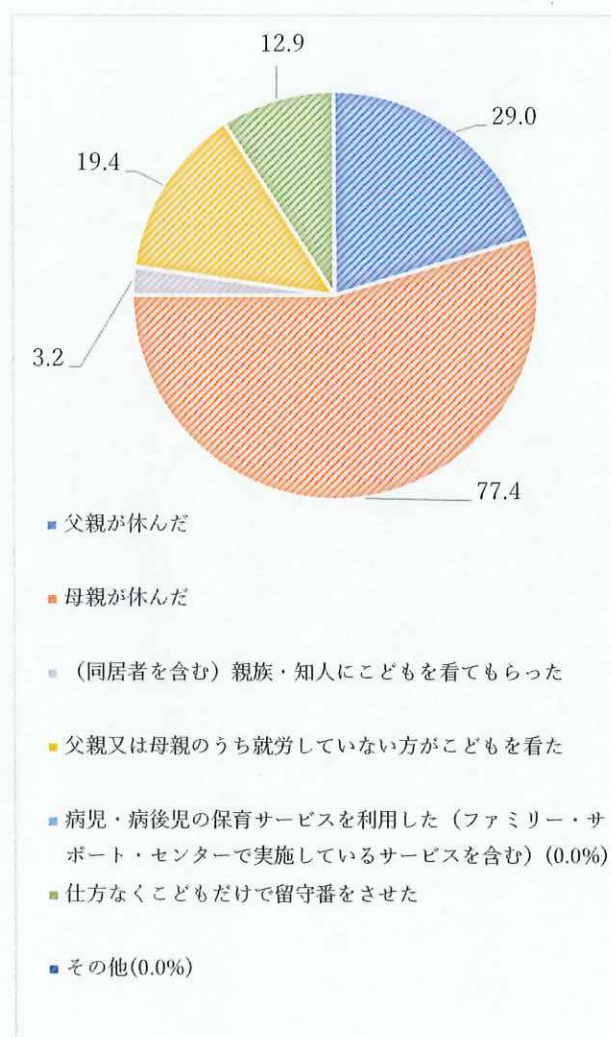
こどもが病気やケガで学校を休んだことはあったかは「あった」が77.5%、「なかった」が22.5%でした。



【問 11-1 問 11 で「あった」と回答された方で、病気やけがで学校を休んだり、放課後子ども教室を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法】(複数回答)

問 11 で「あった」と回答された方は31名です。

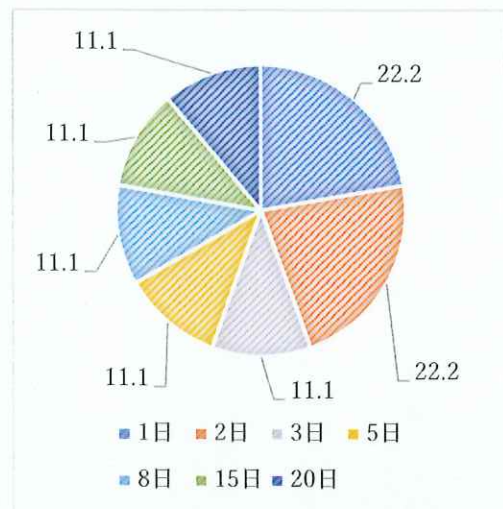
対処方法は、「母親が休んだ」が77.4%、「父親が休んだ」が29.0%、「父親又は母親のうち就労していない方がこどもを看た」が19.4%でした。



【問 11-2 問 11-1 で「父親が休んだ」と回答された方で実際に休んだ日数】

問 11-1 で「父親が休んだ」と回答された方は 9 名です。

父親が休んだ日数は、「1 日」、「2 日」がそれぞれ 22.2%（2 名）、「3 日」、「5 日」、「8 日」、「15 日」、「20 日」がそれぞれ 11.1%（1 名）でした。
（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）



【問 11-3 問 11-1 で「母親が休んだ」と回答された方で実際に休んだ日数】

問 11-1 で「母親が休んだ」と回答された方は 24 名です。母親が休んだ日数は、「3 日」が 25.0%（6 名）、「10 日」が 20.7%（5 名）、「5 日」、「無回答」がそれぞれ 16.7%（4 名）でした。



【問 11-4 問 11-1 で「(同居者を含む) 親族・知人にこどもを看てもらった」と回答された方で実際に休んだ日数】

問 11-1 で「(同居者を含む) 親族・知人にこどもを看てもらった」と回答された方は 1 名で、日数は「5 日」でした。

【問 11-5 問 11-1 で「父親又は母親のうち就労していない方がこどもを看た」と回答された方で実際に休んだ日数】

問 11-1 で「父親又は母親のうち就労していない方がこどもを看た」と回答された方は 6 名です。

就労していない保護者が看た日数は、「4 日」、「5 日」、「13 日」、「30 日」、「無回答」がそれぞれ 20.0%（1 名）でした。

【問 11-6 問 11-1 で「仕方なくこどもだけで留守番をさせた」と回答された方で実際に休んだ日数】

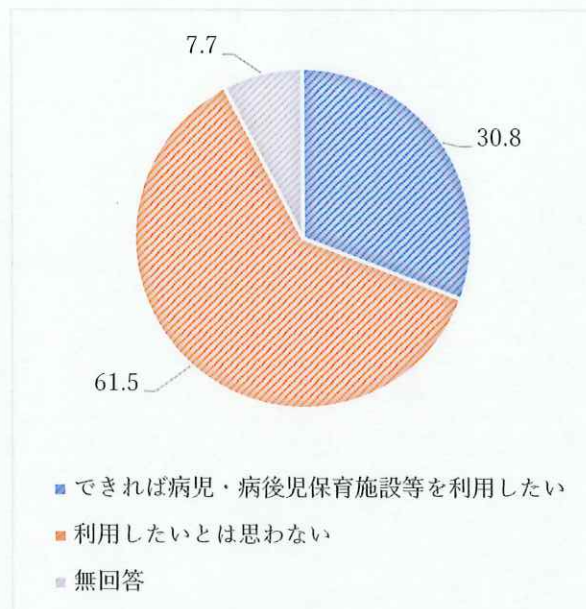
問 11-1 で「仕方なくこどもだけで留守番をさせた」と回答された方は 4 名です。

こどもだけで留守番させた日数は、「3 日」、「5 日」がそれぞれ 50.0%（2 名）でした。

【問 11-7 問 11-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」、「（同居者を含む）親族・知人にこどもを看てもらった」と回答された方で、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思われたか】

問 11-1 で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」、「（同居者を含む）親族・知人にこどもを看てもらった」と回答された方は 26 名です。

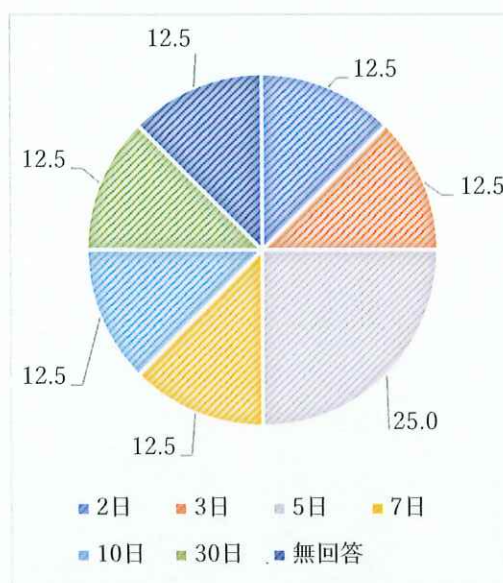
保育施設等を「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 30.8%、「利用したいとは思わない」が 61.5%、「無回答」が 7.7%（2 名）でした。



【問 11-8 問 11-7 で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答された方で、年間の利用希望日数】

問 11-7 で「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と回答された方は 8 名です。

年間の利用希望日数は、「5 日」が 25.0% (2 名)、「2 日」、「3 日」、「7 日」、「10 日」、「30 日」、「無回答」がそれぞれ 12.5% (1 名) でした。



7. 一時預かり・宿泊を伴う一時預かりの状況

【問 12 この一年間で、私用（買物、習い事、スポーツ、会合、美容院など）やリフレッシュ目的、冠婚葬祭や子どもや親の病気、あるいは就労のため、こどもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはあったか】

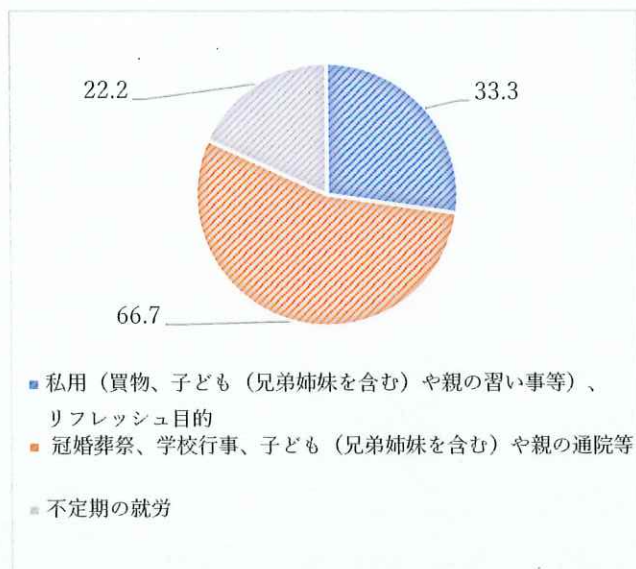
こどもを一時的に預けたことは「あった」が 22.5%、「なかった」が 77.5%でした



【問 12-1 問 12 で「あった」と回答された方で、その目的】（複数回答）

問 12 で「あった」と回答された方は 9 名です。

預けた目的は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 66.7%、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 33.3%（3 名）、「不
定期の就労」が 22.2%（2 名）でした。



【問 12-2 問 12-1 で「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」と回答された方で、年間の預けた日数】

問 12-1 で「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」と回答された方は 3 名です。この 1 年間で預けた日数は、「2 日」、「5 日」、「40 日」がそれぞれ 33.3%（1 名）でした。（※四捨五入の関係で 100.0%にはなりません。）

【問 12-3 問 12-1 で「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」と回答された方で、年間の預けた日数】

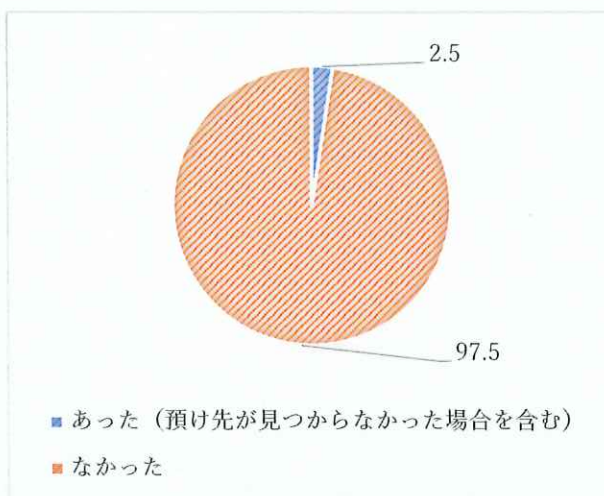
問 12-1 で「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」と回答された方は 6 名です。この 1 年間で預けた日数は、「2 日」、「無回答」がそれぞれ 33.3%（2 名）、「1 日」、「3 日」がそれぞれ 16.7%（1 名）でした。

【問 12-4 問 12-1 で「不
定期の就労」と回答された方で、年間の預けた日数】

問 12-1 で「不
定期の就労」と回答された方は 2 名です。この 1 年間で預けた日数は、「3 日」、「90 日」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 13 この1年間に、保護者の用事などによりこどもを泊りがけで家族以外に預けたことはあったか】

この1年間に、家族以外にこどもを預けることが「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」が2.5%（1名）、「なかった」が97.5%でした。



【問 13-1 問 13 で「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」と回答された方で1年間の対処方法】（複数回答）

問 13 で「あった（預け先が見つからなかった場合を含む）」と回答された方は1名です。

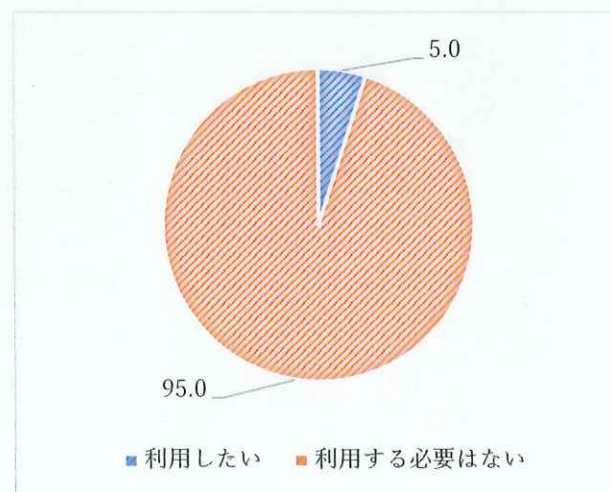
対処方法は、「親族（同居を含む）・知人に預けた」、「保育サービス（ショートステイを実施している施設、ファミリー・サポート・センター等）を利用した」、「仕方なくこどもも同行させた」との回答でした。

【問 13-2 問 13-1 で「親族（同居を含む）・知人に預けた」、「保育サービス（ショートステイを実施している施設、ファミリー・サポート・センター等）を利用した」、「仕方なくこどもも同行させた」と回答された方でその泊数】

泊数は、保育サービス（ショートステイを実施している施設、ファミリー・サポート・センター等）を利用したが「8泊」、仕方なくこどもも同行させたが「4泊」、親族（同居を含む）・知人に預けたが「3泊」との回答でした。

【問 14 保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで預けることができるサービス「短期入所生活援助事業（ショートステイ）：児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業」を利用したいか。】

短期入所生活援助事業の利用の有無は、「利用したい」が5.0%（2名）、「利用する必要はない」が95.0%でした。



【問 14-1 問 14 で「利用したい」と回答された方で、利用したい理由】（複数回答）

問 14 で「利用したい」と回答された方は 2 名です。

利用したい理由は、「冠婚葬祭」が 100.0%（2 名）、「保護者や家族の育児疲れ・不安」、
「その他（仕事の残業や出張の時）」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 14-2 問 14-1 で「冠婚葬祭」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「1 泊」、「3 泊」がそれぞれ 50.0%（1 名）でした。

【問 14-3 問 14-1 で「保護者や家族の育児疲れ・不安」と回答された方で、利用したい年
間の日数】

利用したい日数は、「1 泊」が 100.0%（1 名）でした。

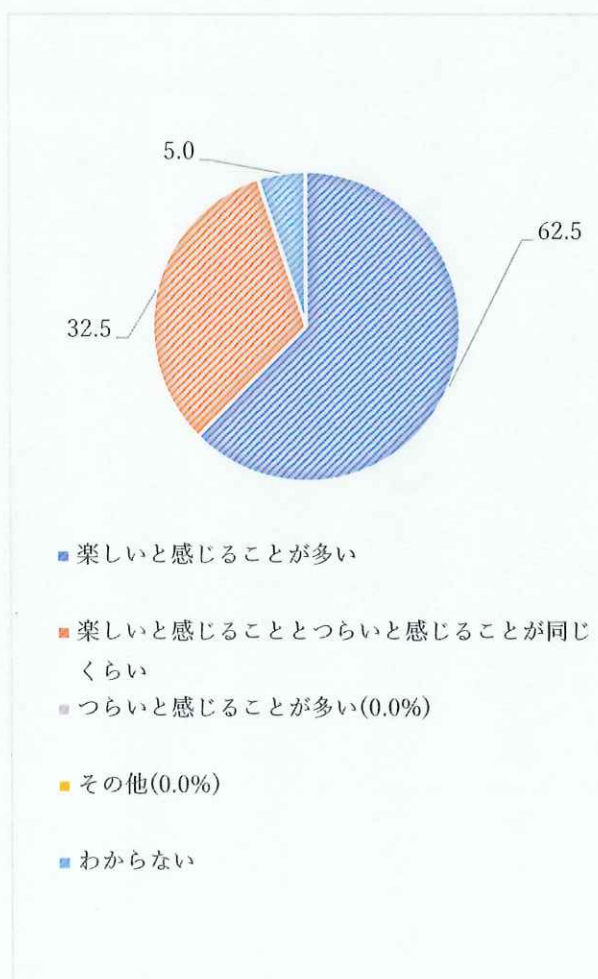
【問 14-4 問 14-1 で「その他」と回答された方で、利用したい年間の日数】

利用したい日数は、「10 泊」が 100.0%（1 名）でした。

8. 子育てに関する不安や悩みについて

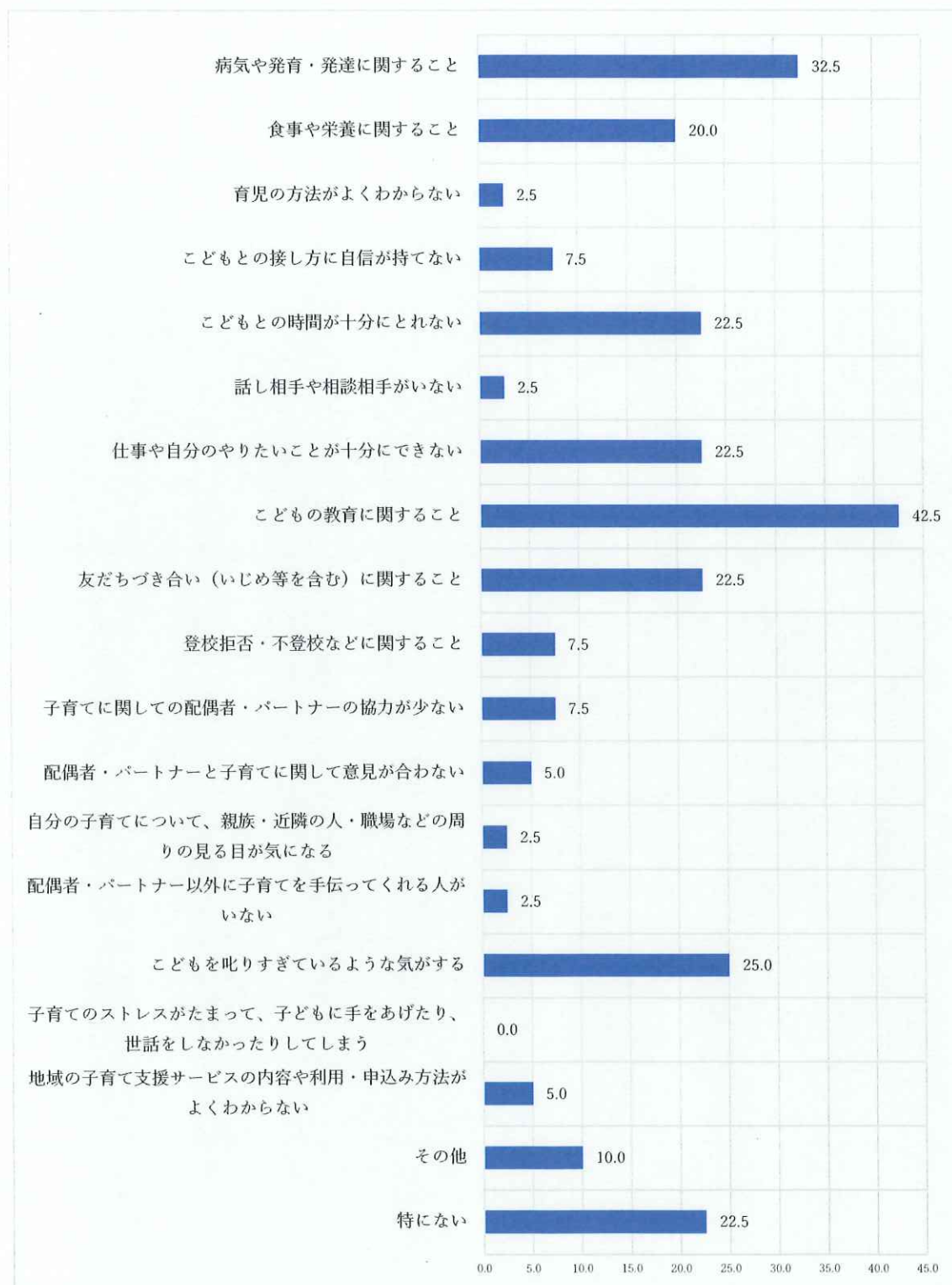
【問 15 子育てが楽しいと感じることが多いか、つらいと思うことが多いか】

子育てについて、「楽しいと感じることが多い」が 62.5%、「楽しいと感じる
こととつらいと感じることが同じくらい」が 32.5%、「わからない」が 5.0%（2
名）でした。



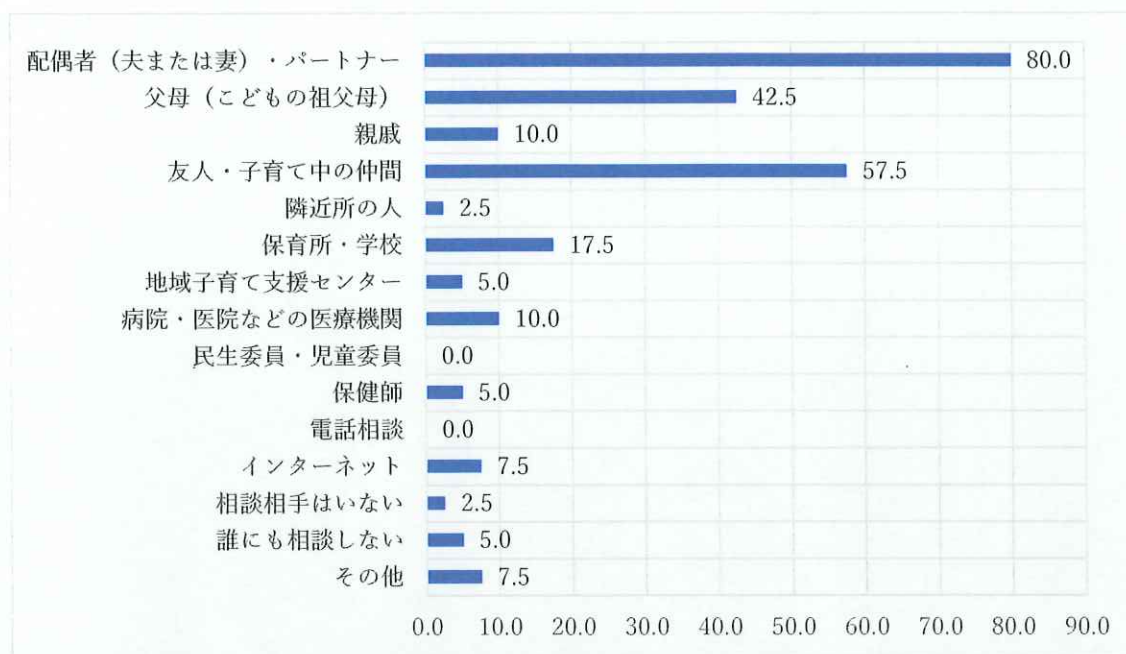
【問 16 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはあるか】(複数回答)

子育てに関して日頃悩んでいることや気になることは、「こどもの教育に関すること」が42.5%、「病気や発育・発達に関すること」が32.5%、「こどもを叱りすぎているような気がする」が25.0%でした。



【問 17 問 16 の悩みや不安について、相談場所・相談相手はどのようなところか】（複数回答）

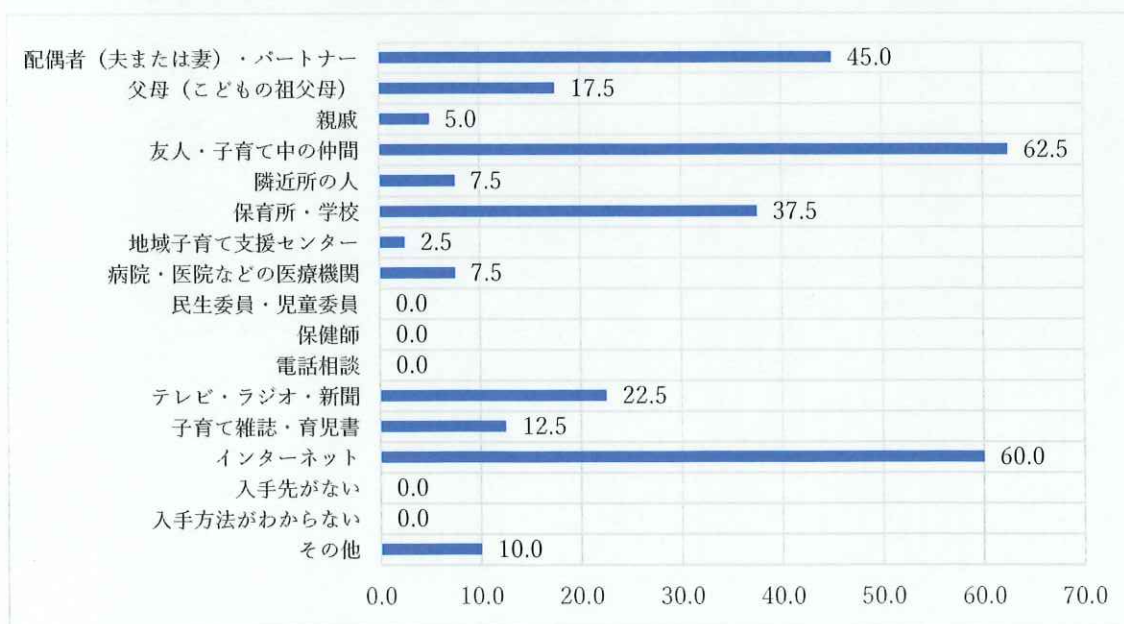
悩みや不安について、相談場所や相談相手は、「配偶者（夫または妻）・パートナー」が 80.0%、「友人、子育て中の仲間」が 57.5%、父母（こどもの祖父母）が 42.5%でした。



9. 子育ての環境について

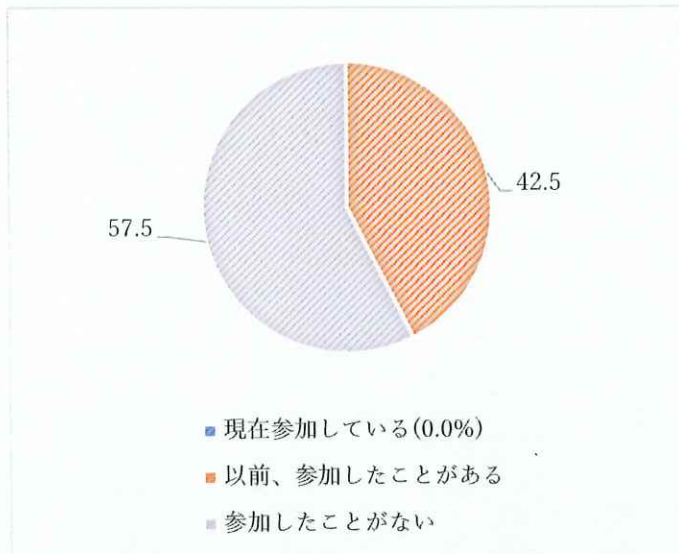
【問 18 子育てに役立つ情報は誰またはどこから得ることが多いか】（複数回答）

子育てに役立つ情報を得ることが多いのは、「友人・子育て中の仲間」が 62.5%、「インターネット」が 60.0%、「配偶者（夫または妻）・パートナー」が 45.0%でした。



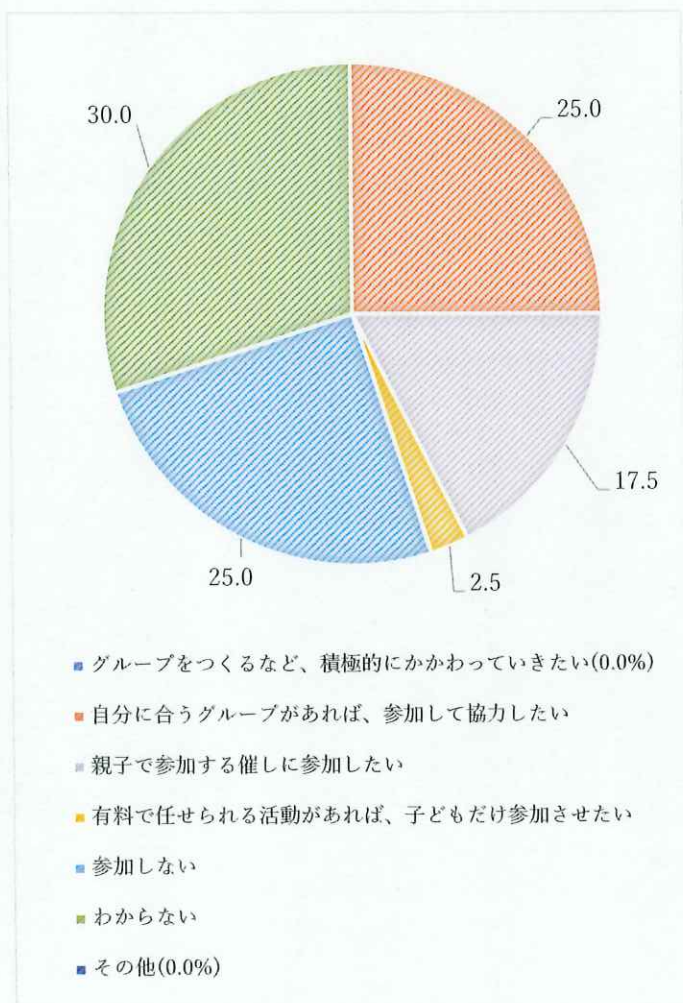
【問 19 子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加しているか】

子育てに関するサークルなど自主的な活動には、「以前、参加したことがある」が 42.5%、「参加したことがない」が 57.5%でした。



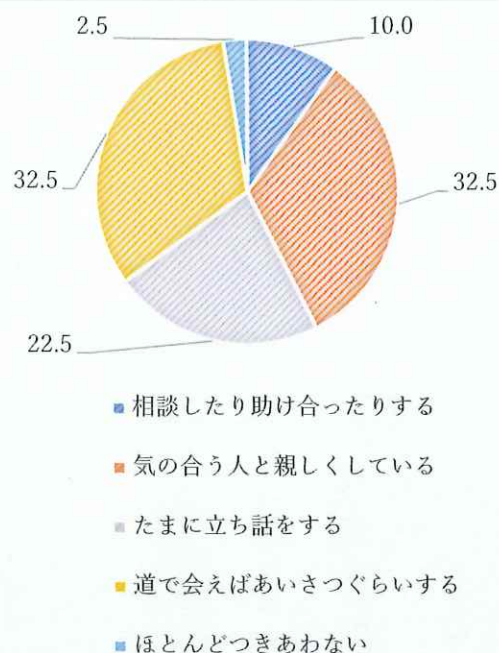
【問 20 今後、子育てに関するサークルなど自主的な活動に参加するか】

今後、子育てに関するサークルなど自主的な活動には、「自分に合うグループがあれば、参加して協力したい」、「参加しない」がそれぞれ 25.0%、「わからない」が 30.0%でした。



【問 21 日ごろ、隣近所の方とどのようなつき合いをしているか】

日ごろ、隣近所の方とのつき合い方は、「気の合う人と親しくしている」、「道で会えばあいさつぐらいする」がそれぞれ 32.5%、「たまに立ち話をする」が 22.5%でした。



【問 22 自分のこどもについて、近所や地域の人たちにどのようなことをしてもらいたいと思うか】(2つまで)

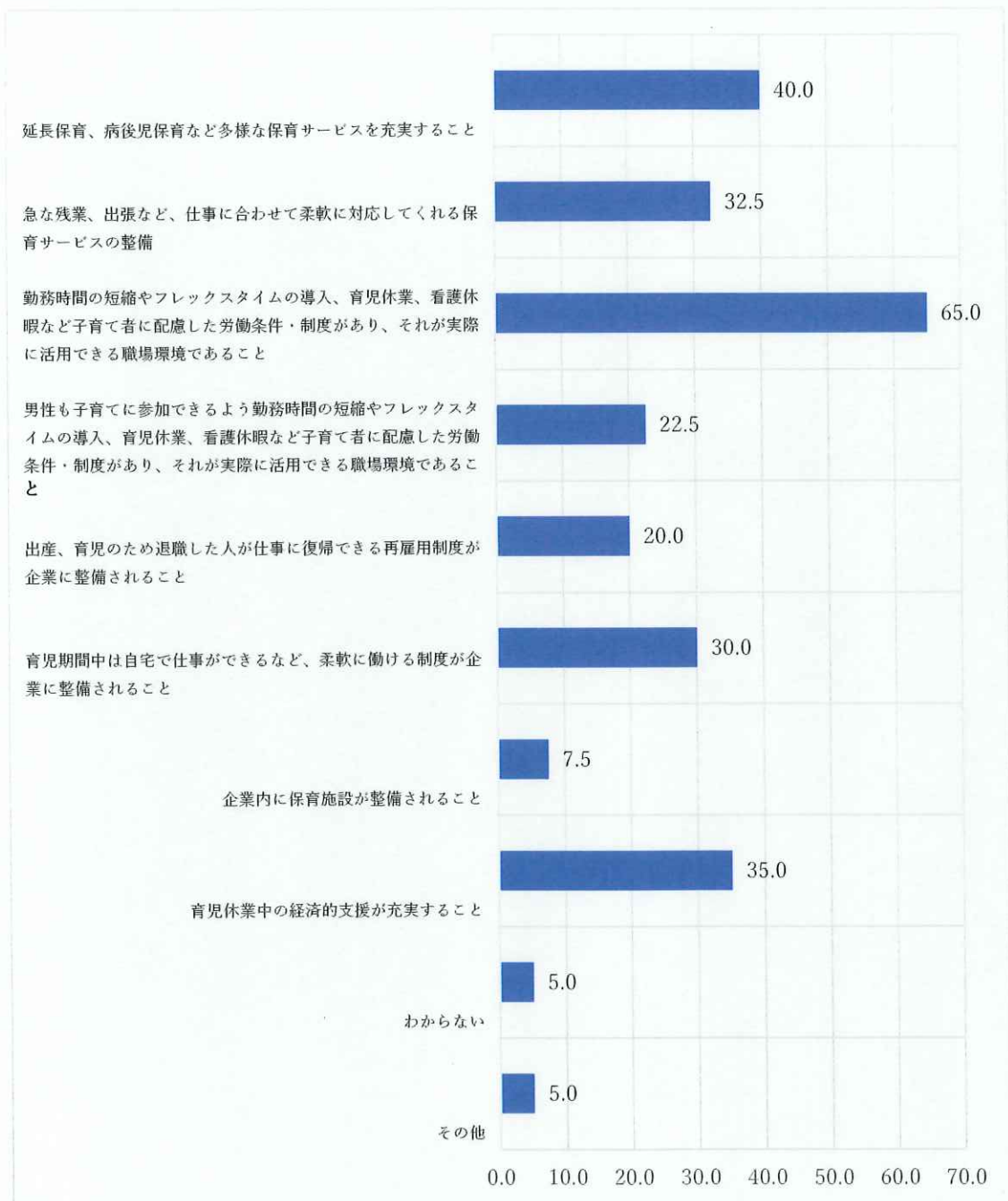
自分のこどもについて、「いじめや危険なことを見たら注意・通報してくれる」が 62.5%、「スポーツや遊びの指導をしてくれる」が 32.5%、「特にない」が 20.0%でした。



10. 家庭での子育て・家庭と就労の両立について

【問 23 子育て世代にとって、こどもを育てながら働くために重要な就労環境はどのようなことか】（3つまで）

重要な就労環境だと思うことは、「勤務時間の短縮やフレックスタイムの導入、育児休業、看護休暇など子育て者に配慮した労働条件・制度があり、それが実際に活用できる職場環境であること」が65.0%、「延長保育、病後児保育など多様な保育サービスを充実すること」が40.0%、「育児休業中の経済的支援が充実すること」が35.0%でした。



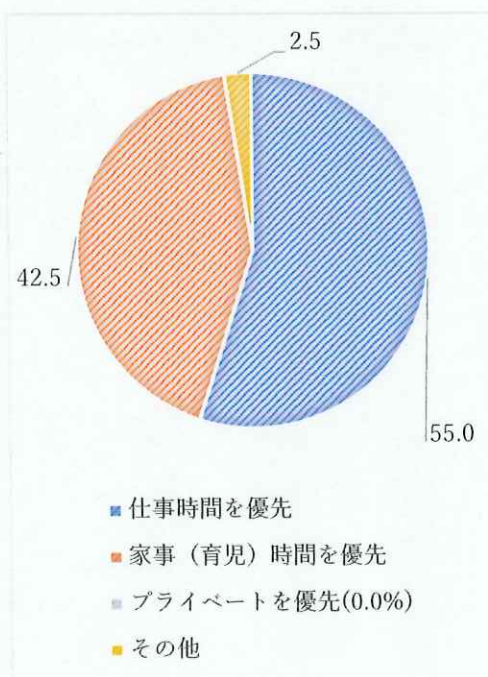
【問 24 生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の希望優先度について】

希望優先度は、「家事（育児）時間を優先」が 67.5%、「プライベートを優先」が 30.0%、「その他」が 2.5%（1 名）でした。



【問 24-1 生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の現実優先度について】

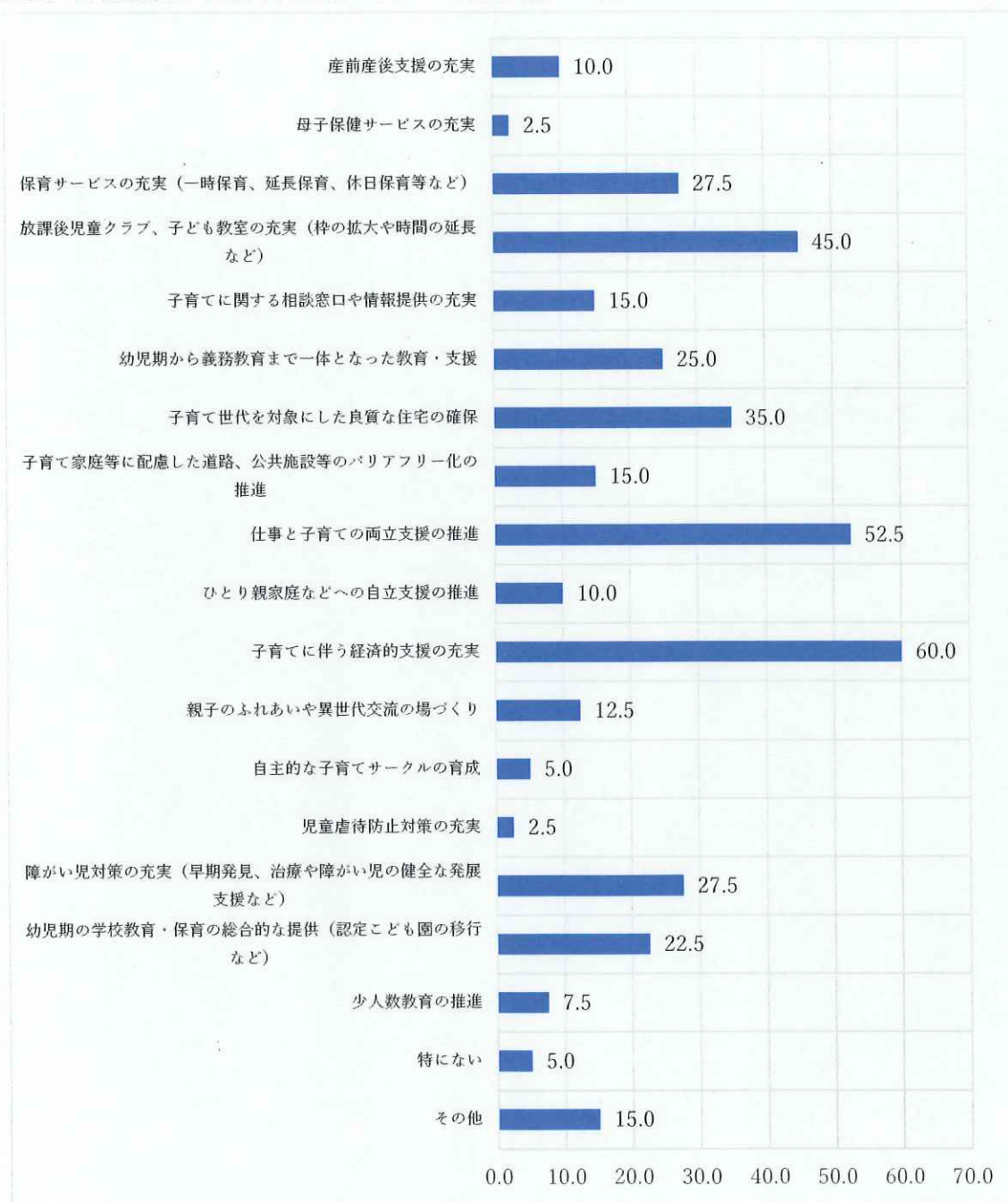
現実の優先度は、「仕事時間を優先」が 55.0%、「家事（育児）時間を優先」が 42.5%、「その他」が 2.5%（1 名）でした。



11. 子育て支援に関する施策について

【問 25 子育て支援の環境づくりの対する施策について、町が重点的に取り組む必要が高いと思うもの】（5つまで）

町が重点的に取り組む必要が高いと思う施策は、「子育てに伴う経済的支援の充実」が60.0%、「仕事と子育ての両立支援の推進」が52.5%、「放課後児童クラブ、子ども教室の充実（枠の拡大や時間の延長など）」が45.0%、「子育て世代を対象にした良質な住宅の確保」が35.0%、「保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）」、 「障害児対策の充実（早期発見、治療や障害児の健全な発展支援など）」がそれぞれ27.5%でした。



【問 26 子育ての環境や支援への満足度について】

子育ての環境や支援への満足度は、「満足度 3 どちらともいえない」が 52.5%、「満足度 2 やや不満」が 20.0%、「満足度 4 やや満足」が 17.5%でした。

